

アイヌとは・アイヌ文化とは

アイヌとは、アイヌ語で「人間」を指す言葉。人間の生活を支える自然などのカムイ(いわゆる神)に対して私たちは人間であるという意味です。

アイヌは、独自の言語、文化、歴史を有する先住民族です。かつては、本州北部、北海道、樺太、千島列島に住み、狩猟、漁撈、採集、農耕、周辺民族との交易を生業として、各地にコタンというコミュニティーを形成し暮らしていました。衣服や道具、祭具に見る美しいアイヌ文様、ユカラに代表される口承文芸、カムイとの関わりから敬い、感謝し、時に威嚇するカムイノミ(折り)、神々とともに楽しむ歌や踊りなどの世界観は、アイデンティティーそのものであり、日本の多様性を表すものです。しかしながら、日本の近代化の過程で、母語であるアイヌ語や民族の基層をなす文化の継承が危機に瀕していることから、その復興が急務となっています。

ウポポイとは

ウポポイ(民族共生象徴空間)は、私たちの国の貴重な文化でありながら存立の危機にあるアイヌ文化の復興・創造等の拠点として、また将来に向けて、先住民族の尊厳を尊重し、差別のない多様で豊かな文化を持つ活力ある社会を築いていくための象徴となる空間です。ウポポイは「国立アイヌ民族博物館」「国立民族共生公園」「慰霊施設」により構成されます。愛称である「ウポポイ」とはアイヌ語で「(おおぜいで)歌うこと」を意味します。



ウポポイPRキャラクター トゥレツポン

トゥレツ(オオウバユリ)の年頃の女の子。性格はのんびり屋さん。

アイヌ語表記について 園内の第一言語はアイヌ語です。そのため、園内の様々な施設の表示の最初にはアイヌ語を使っており、カタカナやローマ字で表記しています。

アヌココロ ウアイヌコロ ミンタラ 国立民族共生公園



豊かな自然に囲まれた、アイヌ文化が息づく憩いの場。多様なプログラムを通じて自然の中で培われてきたアイヌ文化を体感できます。

伝統芸能上演 「シノツ」/「イメル」

重要無形民俗文化財指定の「アイヌ古式舞踊」やムックリ演奏をはじめとして、ユネスコ無形文化遺産にも登録されているアイヌの伝統芸能を上演します。

アヌココロ ウアイヌコロ ミンタラ

場所/体験交流ホール 所要時間/20分程度 実施日/毎日 無料(入場料を含む)



ウポポイの提供プログラム(一例)

ウポポイでは、アイヌの文化やアイヌの世界観、自然観、信仰等を皆様へ幅広くお伝えるため、様々なプログラムを用意しています。プログラムの見学・参加を通じて、アイヌ文化を体感することができます。※一部有料のプログラムがございます

このほかにも様々なプログラムを用意しております。

詳しくは園内で配布しているプログラムタイムテーブル・ウポポイ公式ウェブサイトでご確認ください。

文化解説プログラム



●伝統的コタン コタンでの暮らしぶりについての解説と、歌や踊りなど、伝承されてきたアイヌ文化を体感できます。

アイヌ語学習プログラム



●伝統的コタン 発音やアクセントと一緒に日常でも使えるアイヌ語を紹介します。参加者にはプレゼントもあります。

調理体験



●体験学習館 四季折々の食材を使ったアイヌ料理を体験できます。料理が苦手な方やお子様も気軽に楽しめるようにスタッフがサポートします。

ものづくり見学



●工房 アイヌ工芸の様々な技法について実演と展示を行っています。製作風景を観覧することができます。実演者との対話も楽しめます。

口承文芸実演



●伝統的コタン 囲炉裏を囲みながら、日々の暮らしの中で語られてきた物語や叙情歌などを実演します。

ファミリー向けプログラム



●伝統的コタン カムイとアイヌのつながり、昔の暮らしや今の暮らしを紙芝居を通して楽しくわかりやすく紹介します。

楽器演奏体験



●体験学習館 ムックリ(口琴)・トンコリ(弦楽器)の演奏方法を学べます。

木彫体験



●工房 木彫や刺繍による作品づくりを体験できます。

刺繍体験



●工房 木彫や刺繍による作品づくりを体験できます。

アヌココロ アイヌ イコロマケル 国立アイヌ民族博物館

先住民族アイヌを主題として、アイヌ民族の誇りが尊重される社会を目指し、多くの人にアイヌの歴史や文化を伝え、アイヌ文化を未来につなげていくことを目的とした博物館です。



「私たち」アイヌ民族の視点

基本展示室では「ことば」「世界」「くらし」「歴史」「しごと」「交流」の6つのテーマをアイヌ民族の視点で紹介。中央部のプラザ展示では6つのテーマの代表的な資料を展示。お時間に限りのある方でも、概要を知ることができます。



探究展示 テンパテンパ



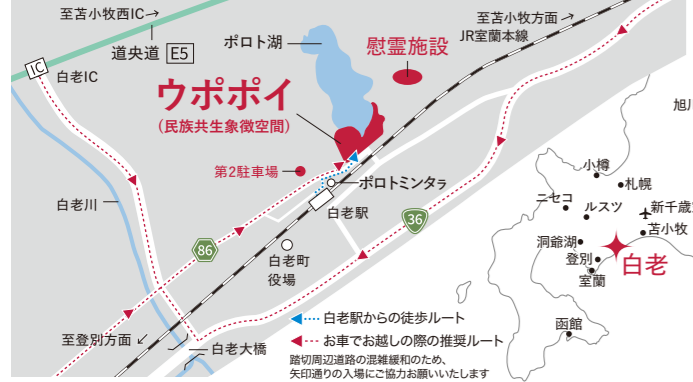
●博物館2F基本展示室内 ※「テンパテンパ」とは、「さわってね」という意味のアイヌ語です。ジオラマ、模型、タマサイ(首飾り)や動物の立体パズルなどを通じ、大人も子どももアイヌ文化にふれることができるコーナー。

シアター上映



●博物館1Fシアター 所要時間 約20分 ●毎日実施 ●無料(入場料を含む) 座席数96席。アイヌ文化を多様なテーマから大画面映像でわかりやすく紹介するプログラムを各種上映します。

札幌から約1時間、新千歳空港から約40分の好アクセス。



- 札幌 【札幌道札幌北IC】……高速道路利用で約65分 【JR札幌駅】……特急列車利用で約65分
新千歳空港 【道央道新千歳空港IC】…高速道路利用で約40分 【JR新千歳空港駅】……快速・特急列車利用で約40分
函館 【道央道大沼公園IC】……高速道路利用で約2時間50分 【JR函館駅】……特急列車利用で約3時間
※上記時間は目安です。乗換時間は含まれません。
□ JR白老駅に特急列車(北斗、すずらん)1日31本停車
□ JR白老駅から徒歩約10分・白老インターから車で約10分

開園時間(令和6年度)
Table with 4 columns: Date, Time, Date, Time.
4月1日~4月26日 9:00~18:00 9月14日~9月16日 9:00~20:00
4月27日~5月6日 9:00~20:00 9月17日~9月20日 9:00~18:00
5月7日~7月19日 9:00~18:00 9月21日~9月23日 9:00~20:00
7月20日~8月31日 9:00~20:00 9月24日~10月31日 9:00~18:00
9月1日~9月13日 9:00~18:00 11月1日~3月31日 9:00~17:00

【閉園日】月曜および12月29日~1月3日、3月1日~10日
※月曜が祝日または休日の場合は翌日以降の平日に閉園
※但し4月30日、7月8日、8月13日、9月17日、2月10日は閉園

入場料(税込)
Table with 4 columns: Category, General, Group (20+), Annual Pass.
大人 1,200円 960円 2,000円
高校生 600円 480円 1,000円
中学生以下 無料 無料 -

※有料の体験プログラムや博物館の特別展の料金は含まれません。
※障がい者とその介護者各1名は無料です。入園の際に障がい者手帳等をご提示ください。

駐車・駐輪料金(第1駐車場 246台 第2駐車場 311台 駐車可能)
Table with 3 columns: Vehicle Type, Fee, Notes.
乗用車 1回 500円(税込)
二輪車・自転車 無料

園内ガイドアプリ QRコード
ウポポイ公式ウェブサイト QRコード
ウポポイに関する詳しい情報はこちらをご覧ください。
入場券の事前入手も可能です。
詳細は公式ウェブサイトをご覧ください。

公益財団法人 アイヌ民族文化財団(ウポポイ内)
住所:〒059-0902 北海道白老郡白老町若草町2丁目3番2号
電話:0144-82-3914 FAX:0144-82-3685 https://ainu-upopoy.jp/

